



劇場開館10周年記念事業 東海市子どものオーケストラ 第7回定期演奏会開催 ～響きあう心が音楽になる～

東海市子どものオーケストラは、これからの文化創造の担い手となる子どもたちを対象に、名フィルの楽員らを講師に迎え、楽器演奏の基礎から合奏まで幅広く学ぶオーケストラで、平成27年度（2015年度）から東海市芸術劇場を拠点として活動しています。今回で7回目となる定期演奏会を開催し、その活動の成果を広く市民に披露することで、本市において市民が主体的に文化芸術に取り組む姿を発信します。

また、今年度芸術劇場の開館10周年を記念して、子どものオーケストラと同じく劇場を拠点に活動する市民合唱団、児童合唱団、ダンスチームM i a k o tをゲストに迎え、スペシャルな演奏会を開催します。



■日時

令和7年（2025年）8月24日（日）
午後3時開演（午後2時15分開場）

■場所

東海市芸術劇場 大ホール

■内容

シベリウス／カレリア組曲を始め9曲を披露予定です。

スペシャルプログラムとして児童合唱団と共演する「ミュージカル『アニー』より Tomorrow」などにも挑戦します。



第6回定期演奏会の様子

問合せ	教育委員会文化芸術課 担当：黒田（くろだ）、新美（にいみ） 0562-38-7030
-----	--

東海市子どものオーケストラ 第7回定期演奏会

Tokai City Junior Symphony Orchestra

開館10周年記念スペシャル



東海児童合唱団



東海市ダンスチーム
Miakot



東海市民合唱団



指揮 伊藤 翔

響きあう心が音楽になる

出演

伊藤翔(指揮)

東海市子どものオーケストラ(管弦楽)

〈ゲスト〉

◆東海児童合唱団 [指揮・指導:磯部和恵]

◆東海市民合唱団 [合唱指揮:横山琢哉]

◆東海市ダンスチームMiakot
[指導:NAO・Mami (Memorable Moment)]

PROGRAM

シベリウス/ カレリア組曲

J.S.バッハ/ 管弦楽組曲第3番より“アリア”

マスカーニ/ 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より 間奏曲

グリーグ/ 劇音楽「ペール・ギュント」第1組曲

ベルリオーズ/ ラコッツィ行進曲

C.ストラウス/ ミュージカル「アニー」より“トゥモロー” ◆

ビゼー/ 歌劇「カルメン」第2組曲より“ジプシーの踊り” ◆

エルガー/ 行進曲「威風堂々」第1番 ◆

ワーグナー/ 楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より第1幕への前奏曲

※やむを得ない事情により、出演者・内容等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

2025

8.24 日

15:00開演
[14:15開場]

東海市芸術劇場大ホール

名鉄「太田川」駅
南改札口すぐ

TICKET

4歳以下入場不可

〈全席指定〉

一般 1,000円/子ども 500円

●子ども料金は、5歳以上高校生以下

●ユウナールフレンズメンバーズプラチナ会員特典対象外公演

発売日 | 6月15日[日]9:00~

チケット取扱い

芸術劇場事務局 9:00~20:00 休館日除く

芸術劇場HP

24時間受付 発売初日は9:00~

●会員登録(有料または無料)が必要

●電子チケットがご利用いただけます。



お問合せ

東海市芸術劇場 TEL 0562-38-7030

〒477-0031 愛知県東海市大田町下浜田1016番地



公式エックス
@tokai_theatre



公式ホームページ
https://www.tokai-arts.jp

主催 | 東海市・東海市教育委員会 助成 | 一般財団法人 地域創造

【お車でご来場のお客様へ】地下駐車場または太田川駅東公共駐車場をご利用ください。(施設ご利用者は入庫から2時間まで無料)

託児サービス | [1歳以上の未就学児、定員10名]公演日の1週間前までに劇場事務局または劇場HPにてお申込みください。

館長兼芸術総監督おすすめコメント

東海市子どものオーケストラは高校卒業相当までが在籍条件になっていますので毎年3月に卒団する団員が多数います。3月に団内で開催する“成果発表会”が最後になるのですが、コロナ禍で一度その発表会が中止になった時を機に卒団する団員それぞれに私が手紙を書いて渡す様になりました。その時は本当に寂しい気持ちになりながら、同時に各々が入団した時を振り返り、人としての成長を感じます。この活動の意義がまさにそれであればこそ嬉しい実感です。さて、現在活動している子どもたちは通常練習に加え8月に合宿、直前の集中練習の後に定期公演を迎えます。指揮者、指導の先生方は「子どもだから」という指導ではなく、演奏家として目の前の楽譜を音にする責任を果たすための指導を厳しくして下さい。上手に出来ないうちは苦しいのですが形になってくると楽しくなってくるのがこちらにも伝わってきます。更に、今回は同じように当劇場が運営する他の3団体との共演という挑戦も加わります。どうぞ団員たちの音楽を劇場で聴いてみてください。

東海市芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也



指揮 伊藤 翔 SHO ITO

桐朋学園大学指揮科卒業。ローム音楽財団の奨学金を得てウィーン国立音楽大学へ留学。指揮を秋山和慶、小澤征爾、黒岩英臣、E・アチェル、湯浅勇治、K・マズアの各氏に師事。第5回ルトスワフスキ国際指揮者コンクール第2位。第1回ニー・ロータ国際指揮者コンクール第1位、及びオーケストラ賞を受賞。第26回エネルギー音楽賞受賞。これまでに大阪フィル、大阪響、神奈川フィル、九州響、京都市響、群馬響、新日本フィル、仙台フィル、都響、中部フィル、東京シティ・フィル、東京フィル、東響、名古屋フィル、日本センチュリー響、日本フィル、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団、広島響、山形響等に客演。海外では、ジェシヨ・フィルハーモニー管弦楽団やアブルツェ交響楽団への客演が好評を博す。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員、神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者、東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンスを歴任。また合唱指揮者として2017、2018年NHK交響楽団の公演を成功に導いた。2023年4月より東邦音楽大学非常勤講師。



東海市子どものオーケストラ

Tokai City Junior Symphony Orchestra

東海市芸術劇場が開館した2015年度より活動を行う、小学生から高校生までのオーケストラです。名古屋フィルハーモニー交響楽団の楽員を講師に迎え、劇場内でレッスンをし、楽器演奏の基礎からオーケストラ形態での合奏まで幅広く学んでいます。これまでの定期演奏会ではプロのソリストやバリトン歌手をゲストに迎え共演したほか、市主催公演にてプロのオペラ歌手らとの共演や名古屋フィルハーモニー交響楽団公演のプレコンサートに出演。その他、中部国際空港「セントレア空港音楽祭」に出演するなど、その活動の幅を広げています。

東海児童合唱団 [指導]磯部和恵(指揮)、日栄凛花(ピアノ)

Tokai Junior Chorus

1998年より磯部和恵氏の指導のもと活動開始(2015年より拠点を東海市芸術劇場に)。年中児から大学生の団員が、童謡やポピュラーソング、合唱ミュージカルなど幅広いレパートリーで歌やダンスを披露する。第25回定期演奏会には、委嘱新作オリジナルミュージカルを上演予定。

東海市民合唱団 [指導]横山琢哉(指揮)、安藤弘子(ピアノ)

Tokai City Civic Chorus

2014年設立。日本人作曲家の代表的合唱曲集から近年は第9やオペラ公演にも出演するなど、様々なジャンルに挑戦し、経験を積み重ね成長している。

東海市ダンスチームMiakot

Tokai City Dance Team Miakot

[指導]Memorable Moment(メモラブルモーメント) NAO、Mami

2017年設立。日本を代表するダンスカンパニー「Memorable Moment」を指導者に迎え、ジャズダンスをベースに磨き上げた技術力と表現力で観客を魅了している。

東海市子どものオーケストラ育成基金 「東海市子どものオーケストラ」 サポーター募集!!

『東海市子どものオーケストラ』の活動を充実させ、子どもたちの可能性を引き出すため、「東海市子どものオーケストラ育成基金」への寄附を通じてサポーターとなり、未来の東海市を担う「ひとづくり」を応援してください。みなさまご協力お願いします。

詳しくは、芸術劇場HPをご覧ください。

<https://www.tokai-arts.jp/tokai-jo-ikuseikikin/>



東海市子どものオーケストラ サポーター一覧 (2025年4月30日現在過去1年間を掲載)

ご賛同いただいた方のうち、ご芳名公表の承諾をいただいた方のみ掲載しています。(50音順・敬称略、2口以上の場合はその口数を掲載しています。)

法人等

●グランドサポーター



医療法人 葵鐘会

●フレンドサポーター

東海ライオンズクラブ NIPPON STEEL

●カインドサポーター

AICHI STEEL 日本福祉大学グループ 株式会社 エヌ・エフ・ユー 株式会社 岡島パイプ製作所(2口)
株式会社 シグマコミュニケーションズ 大同特殊鋼株式会社 豊田通商株式会社

個人

●グランドサポーター

早川陽一 松本幸祐

●フレンドサポーター

石川真理子 及川拓治
大畑洋子
早乙女フーバー陽子
寺田大輔 富本健嗣
深谷和義 深谷恵久
水谷洋

●カインドサポーター

加藤邦彦